



学校の様子は、「八幡小学校ホームページ」でくわしく見ていただけます。「八幡小学校」で検索し、ぜひご覧ください。毎日更新中です!

地域とつながる八幡小

新型コロナウイルス感染症の影響で、八幡小で大切にしている「つなげる・つながる八幡っ子」の実現は制限があり、コロナ前のようにはできないことがたくさんあります。しかし、できることは何か、どうすればつながることができるかを見つけ出しています。

今回はその中で地域とのつながりについて、紹介します。

棚田の米作り

棚田での米作りは、毎年「名月会」の方に教えていただきながら5年生が体験しています。田植え、草取り、稲刈り、脱穀と主だった作業に多くの方が来てくださって、作業を教えてくださいました。手で植えて、手で刈って、藁でゆわえて、はぜかけにするという昔ながらの米作りの仕事です。

家で農作業をする機会のない子どもたちも増えていますので、日本の食の基本である米をつくる体験は大変貴重なものとなっています。



松田館の見学

火災で焼失した松田館は、再建工事中です。斎館と呼ばれる建物は完成し、今は主屋を建てている最中です。今回は特別に地域のことを学んでいる4年生が建築途中の建物を見せていただくことができました。

松田館の歴史や、建物の種類、再建の方法などを教えていただきました。学校の近くにあっても、知らないことが多く、4年生たちは興味深く学んでいました。主屋が完成したら、また是非見せていただきたいものです。



菊づくり

6年生は、地域の方に教えていただきながら、菊づくりをしています。おととしまでは、3本立ての菊を育てていましたが、昨年からはドーム型の菊になりました。苗や土を準備し

ていただき、6月の初めに1人一鉢の菊づくりが始まりました。子どもたちは、「水を毎日やる」という仕事をこつこつと続けています。今は、小さな花芽が出てきたところです。秋が深まったところに、きれいな花が咲くことでしょう。



高齢者施設との交流

コロナ前は、子どもたちが高齢者施設を訪問し、直接交流をさせていただいていました。しかし、今はそれはできません。そこで、学校で育てた花をお届けするという形で交流を続けています。学校の近くにある「サクラポート八幡」「八幡グループホームみのり」さんへ4年生がサルビアの花をお届けしました。思いがけず、利用者の皆さんが玄関先まで出て迎えてくださいました。お花をお渡しし、校歌をお聞かせしました。お互いに温かなうれしい気持ちになりました。



環境整備ボランティア

八幡小学校は、敷地も校舎もとても広く、子どもたちものびのびと生活しています。学校をきれいに整えておくために、地域の方がボランティアで環境整備をしてくださいます。子どもたちと一緒に草取りや清掃、また「おそうじボランティア」の皆さんによる、清掃などがあります。子どもたちや教職員だけでは、手の届かないところをきれいにさせていただいており、大変ありがたい活動です。



学習支援ボランティア

子どもたちの学習の支援をしてくださる方もいます。子どもたちは、「分かりたい」「できるようになりたい」という思いを持っていますが、どうしても大人数にはこまやかに手が入らないときもあります。そんな時、ちょっと考えるヒントを出したり、励ましたりしてくれる存在はありがたいものです。



このように、地域の皆様には、大変お世話になっています。つながっています。もし、学校支援ボランティアをしてみたい、という方がいらっしゃいましたら、ぜひ学校までお知らせください。お待ちしております。